

平成27年度事業報告概要と決算について

(1)事業報告概要

獨協学園は、人文科学・社会科学・自然科学の分野において、それぞれ特化し専門化した領域を有する3大学(獨協大学、獨協医科大学—附属3病院と2看護専門学校を有している—、姫路獨協大学)、2中学・高等学校(獨協中学・高等学校、獨協埼玉中学高等学校)から構成される総合的な学園です。

また、「大学は、学問を通じての人間形成の場である(天野貞祐獨協大学初代学長)」という共通の教育理念を持ち、「各校の自主性、独自性を尊重しつつ、一つの法人として整合性をもって経営する」との経営方針のもと、各校が独自に運営されています。

少子化等による18歳人口の減少、国際情勢などの影響により、私立大学等を取り巻く経営環境は年々厳しさを増しています。当学園としては、教育・研究・医療を通じて地域社会に貢献していく中で、社会の変化に対応し、より強固な経済基盤を確立することで、学校間競争に勝ち残っていく必要があります。

そこで、当学園では、学園本部及び各校が連携し、中長期計画としての「獨協学園基本計画」を平成10年より策定し、2年ごとに見直しを実施してきました。平成26年8月には、「獨協学園第9次基本計画(2014年度)」として平成32年度までの計画を策定し、同年9月の理事会・評議員会において承認・同意されました。

各学校等においては、教育・研究・医療をさらに充実させるため、平成27年度は、主に次のような事業を実施いたしました。

獨協大学は、創立50周年を迎え、一連の周年記念関連事業の総仕上げとなる『獨協大学五十年史』を刊行いたしました。また新教室棟となる50周年記念館(仮称)の竣工を来年に控え、館内に設置するラーニング commonsの先進事例に関する調査を行う等積極的に準備を進めました。

獨協医科大学では、教職員・学生環境整備を目的とした2棟目の寮「ドミトリーいちょう」が竣工いたしました。また獨協医科大学としては2校目となる附属看護専門学校が三郷市に平成27年4月に開校いたしました。獨協医科大学病院では4期目となる耐震補強工事を行いました。越谷病院では200床増床に伴う新棟建設工事に着工いたしました。さらに日光医療センターでは電子カルテシステムをはじめとするシステムの更新を行いました。

姫路獨協大学は、公益財団法人日本高等教育評価機構により大学評価基準に適合していると認定されました。管理・運営関係では平成28年度に開設する看護学部及び人間社会学群に係る広報活動を積極的に行いました。

獨協中学・高等学校は、優れた授業実践に向けた目標管理制度や授業評価及び授業研究を一層充実させることで深化をはかりました。また大学生によるチューター制を継続しています。

獨協埼玉中学高等学校は、国際理解教育の推進、外国語教育の充実、自習環境の整備及び環境教育の充実等により教育内容の充実及び受験環境の整備に向けた改革を更に推進し、また併設大学との更なる連携強化に取り組みました。さらにサッカー兼ラグビー場のコンディションの改善を図る等、施設の不具合に対応して教育環境の整備を行いました。

学園本部は、理事・監事・評議員の改選をはじめとした理事会、評議員会及び学園運営会議等諸会議の運営、学園内諸規則の見直しや整備等を行いました。また獨協学園史資料センターの新しい収蔵庫が完成いたしました。

(2) 事業活動収支(表1、図表1)

事業活動収入の合計は、予算983億31百万円に対し、決算では1,011億74百万円となり28億43百万円の超過となりました。主な要因は医療収入が28億45百万円予算を超過したことによるものです。

事業活動支出の合計は、予算980億91百万円に対し、決算では998億66百万円となり17億76百万円の超過となりました。主な要因は医療経費が38億68百万円の超過となったことです。

基本金組入前当年度収支差額は13億8百万円となり、予算2億40百万円を10億67百万円上回ることができました。基本金組入前当年度収支差額の事業活動収入に対する割合は1.3%となりました。

なお、医療収入と医療経費は前年度実績に対し、医療収入は57億91百万円、医療経費は46億3百万円のそれぞれ増加となりました。

(3) 資金収支(表2)

当年度収入合計は、予算対比で学生生徒等納付金収入、医療収入等が予算を上回ったことから、合計1,207億96百万円となり予算より23億58百万円の増加となりました。

当年度支出合計は、教育研究経費、管理経費等が増加し、人件費、施設・設備関係支出等が予算より減少しましたが、合計1,284億71百万円となり予算に比べ7億18百万円の減少となりました。

翌年度繰越支払資金は196億円となり、予算に比べ14億95百万円の増加となりました。

(表 1)

平成27年度事業活動収支計算書

平成27年4月 1日から
平成28年3月31日まで

(単位:千円 端数未調整)

		科目	予算額	決算額	差異	構成比(%)	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	19,001,300	19,066,265	△ 64,965	18.8	
		手数料	778,393	764,779	13,614	0.8	
		寄付金	1,030,820	1,042,788	△ 11,968	1.0	
		経常費等補助金	4,781,255	4,528,374	252,881	4.5	
		国庫補助金	3,535,062	3,179,404	355,659	—	
		地方公共団体補助金	1,244,193	1,337,550	△ 93,357	—	
		学術研究振興資金	2,000	0	2,000	—	
		その他の補助金	0	11,421	△ 11,421	—	
		付随事業収入	632,747	626,812	5,935	0.6	
		医療収入	70,490,130	73,334,767	△ 2,844,637	72.5	
		雑収入	912,811	1,113,660	△ 200,849	1.1	
		教育活動収入計	97,627,456	100,477,445	△ 2,849,989	—	
		事業活動支出の部	人件費	43,011,766	42,298,750	713,016	42.4
			教育研究経費	50,586,014	53,107,521	△ 2,521,507	53.2
			管理経費	4,043,883	4,000,821	43,062	4.0
徴収不能額等	96,740		81,586	15,154	0.1		
教育活動支出計	97,738,403		99,488,678	△ 1,750,275	—		
教育活動収支差額	△ 110,947	988,767	△ 1,099,714	—			
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	125,489	115,752	9,737	0.1	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0.0	
		教育活動外収入計	125,489	115,752	9,737	—	
		事業活動支出の部	借入金等利息	51,121	51,865	△ 744	0.1
			その他の教育活動外支出	0	0	0	0.0
教育活動外支出計	51,121	51,865	△ 744	—			
教育活動外収支差額	74,368	63,886	10,482	—			
経常収支差額	△ 36,579	1,052,653	△ 1,089,232	—			
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	150	△ 150	0.0	
		その他の特別収入	578,100	580,636	△ 2,536	0.6	
		特別収入計	578,100	580,786	△ 2,686	—	
	事業活動支出の部	資産処分差額	202,276	240,930	△ 38,654	0.2	
		その他の特別支出	0	84,902	△ 84,902	0.1	
特別支出計	202,276	325,833	△ 123,557	—			
特別収支差額	375,824	254,954	120,870	—			
[予備費]	99,000	99,000	—	—			
基本金組入前当年度収支差額	240,245	1,307,607	△ 1,067,362	—			
基本金組入額合計	△ 14,277,758	△ 11,964,743	△ 2,313,015	—			
当年度収支差額	△ 14,037,513	△ 10,657,136	△ 3,380,377	—			
前年度繰越収支差額	△ 101,943,510	△ 97,780,190	△ 4,163,320	—			
翌年度繰越収支差額	△ 115,981,023	△ 108,437,326	△ 7,543,697	—			
(参考)							
事業活動収入計	98,331,045	101,173,983	△ 2,842,938	100			
事業活動支出計	98,090,800	99,866,376	△ 1,775,576	100			

(表 2)

平成27年度資金収支計算書

平成27年4月 1日から
平成28年3月31日まで

(単位:千円 端数未調整)

収入の部				
科目	予算額	決算額	差異	構成比(%)
学生生徒等納付金収入	19,001,300	19,066,265	△ 64,965	12.9
手数料収入	778,393	764,779	13,614	0.5
寄付金収入	1,077,620	1,075,787	1,833	0.7
補助金収入	5,266,755	4,962,331	304,424	3.4
国庫補助金収入	3,740,832	3,274,825	466,008	—
地方公共団体補助金収入	1,523,923	1,676,086	△ 152,163	—
学術研究振興資金収入	2,000	0	2,000	—
その他の補助金収入	0	11,421	△ 11,421	—
資産売却収入	93,540	93,540	0	0.1
付随事業・収益事業収入	632,747	626,812	5,935	0.4
医療収入	70,490,130	73,334,767	△ 2,844,637	49.5
受取利息・配当金収入	125,489	115,752	9,737	0.1
雑収入	912,811	1,139,410	△ 226,599	0.8
借入金等収入	2,420,000	2,410,000	10,000	1.6
前受金収入	4,254,970	4,046,988	207,982	2.7
その他の収入	35,469,990	32,246,428	3,223,562	21.8
資金収入調整勘定(△)	△ 17,370,332	△ 19,087,280	1,716,948	△ 12.9
当年度収入合計	123,153,413	120,795,579	2,357,834	—
前年度繰越支払資金	24,144,258	27,279,224	△ 3,134,965	18.4
収入の部合計	147,297,671	148,074,803	△ 777,132	100
支出の部				
科目	予算額	決算額	差異	
人件費支出	41,922,321	41,851,143	71,178	28.3
教育研究経費支出	42,576,609	45,321,776	△ 2,745,167	30.6
医療経費支出	27,878,130	31,664,929	△ 3,786,799	—
管理経費支出	3,522,797	3,544,001	△ 21,204	2.4
借入金等利息支出	51,121	51,865	△ 744	0.0
借入金等返済支出	1,380,530	1,376,130	4,400	0.9
施設関係支出	11,773,442	10,363,978	1,409,464	7.0
設備関係支出	6,692,042	5,031,275	1,660,767	3.4
資産運用支出	21,635,305	21,089,669	545,636	14.2
その他の支出	13,795,408	14,395,111	△ 599,703	9.7
予備費	99,000	99,000	—	0.0
資金支出調整勘定(△)	△ 14,259,646	△ 14,554,055	294,409	△ 9.8
当年度支出合計	129,188,929	128,470,893	718,036	—
翌年度繰越支払資金	18,108,742	19,603,910	△ 1,495,168	13.2
支出の部合計	147,297,671	148,074,803	△ 777,132	100

表 3

活動区分資金収支計算書(抜粋)

平成27年4月 1日から

平成28年3月31日まで

(単位:千円 端数未調整)

科 目	決 算 額
教育活動による資金収支	
教育活動資金収入計①	100,463,040
教育活動資金支出計②	90,632,018
差引③(①-②)	9,831,021
調整勘定等④	△ 1,054,939
教育活動資金収支差額⑤(③+④)	8,776,082
施設整備等活動による資金収支	
施設整備費等活動資金収入計⑥	2,961,362
施設整備費等活動資金支出計⑦	21,205,253
差引⑧(⑥-⑦)	△ 18,243,890
調整勘定等⑨	547,206
施設整備等活動資金収支差額⑩(⑧+⑨)	△ 17,696,684
小計⑪(⑤+⑩)	△ 8,920,602
その他の活動による資金収支	
その他の活動資金収入計⑫	19,288,143
その他の活動資金支出計⑬	18,088,914
差引⑭(⑫-⑬)	1,199,230
調整勘定等⑮	46,059
その他の活動資金収支差額⑯(⑭+⑮)	1,245,289
支払資金の増減額⑰(⑪+⑯)	△ 7,675,313

活動区分資金収支計算書について

平成27年度は新会計基準になって初めての決算となり、新しく「活動区分資金収支計算書」を作成することになりました。「活動区分資金収支計算書」はこれまで作成していた「資金収支計算書」を3つの区分に分け(組替え)たものです。

「資金収支計算書」は、収入と支出が一覧で表示されているので分かりやすいという長所がありましたが、一方資金の調達と使用の原因分析が総合的にできない短所がありました。そこで、①教育活動、②施設整備等活動、③その他の活動に分類し、資金の流れを明確化することで、3つのどの活動区分から資金を調達し、どの活動区分に資金を使用したのか、学校の「資金体質」を把握することができます。

(表 4)

貸借対照表

(平成28年3月31日 現在)

(単位 千円 端数未調整)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減	科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	151,411,909	141,171,085	10,240,824	固定負債	29,898,912	27,865,293	2,033,619
(有形固定資産)	129,550,677	122,610,091	6,940,586	長期借入金	5,381,160	4,747,970	633,190
土地	29,099,489	25,482,311	3,617,178	長期未払金	2,596,091	1,643,269	952,822
建物	69,207,304	69,652,973	△ 445,669	退職給与引当金	21,921,661	21,474,054	447,607
構築物	3,395,664	3,521,273	△ 125,609	流動負債	19,193,189	18,250,476	942,714
教育研究用機器備品	12,339,592	10,876,729	1,462,863	返済期限が1年以内の長期借入金	1,776,810	1,376,130	400,680
管理用機器備品	225,551	207,860	17,691	未払金	12,177,434	11,636,931	540,503
図書	9,503,329	9,373,721	129,607	前受金	4,046,988	4,071,699	△ 24,711
車輜	30,561	40,729	△ 10,169	預り金	1,116,939	1,087,894	29,046
建設仮勘定	5,749,188	3,454,495	2,294,693	修学旅行費預り金	7,234	6,748	486
(特定資産)	21,089,669	17,752,909	3,336,760	仮受金	67,785	71,073	△ 3,289
学部増設等引当特定資産	628,319	628,319	0	負債の部合計	49,092,101	46,115,768	2,976,333
学術研究引当特定資産	1,000,000	1,000,000	0	純 資 産 の 部			
退職給与引当特定資産	7,904,004	7,904,004	0	科 目	本年度末	前年度末	増 減
減価償却引当特定資産	5,810,000	2,480,000	3,330,000	基本金	247,212,248	235,247,505	11,964,743
第3号基本金引当特定資産	4,350,000	4,350,000	0	第1号基本金	235,860,948	224,069,505	11,791,443
その他の引当特定資産	1,397,346	1,390,586	6,760	第3号基本金	4,350,000	4,350,000	0
(その他の固定資産)	771,564	808,086	△ 36,522	第4号基本金	7,001,300	6,828,000	173,300
借地権	9,886	9,886	0	繰越収支差額	△ 108,437,326	△ 97,780,190	△ 10,657,136
電話加入権	18,364	18,364	0	翌年度繰越収支差額	△ 108,437,326	△ 97,780,190	△ 10,657,136
施設利用権	26,206	18,795	7,411	純資産の部合計	138,774,922	137,467,315	1,307,607
温泉利用権	756	798	△ 42	負債及び純資産の部合計	187,867,023	183,583,084	4,283,940
建物等賃貸借差入保証金	152,357	153,430	△ 1,073				
長期貸付金	680	500	180				
奨学貸付金	333,668	323,066	10,602				
有価証券	143,355	238,801	△ 95,446				
長期預け金	20,020	20,020	0				
教育研究用ソフトウェア	33,143	8,310	24,833				
管理用ソフトウェア	33,128	16,114	17,014				
流動資産	36,455,114	42,411,998	△ 5,956,884				
現金預金	19,603,910	27,279,224	△ 7,675,313				
未収入金	15,175,522	13,358,224	1,817,299				
貯蔵品	414,655	491,965	△ 77,310				
前払金	1,464,416	1,426,384	38,032				
仮払金	35,323	88,285	△ 52,962				
徴収不能引当金	△ 238,713	△ 232,083	△ 6,630				
資産の部合計	187,867,023	183,583,084	4,283,940				

注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

① 徴収不能引当金

未収入金(医療未収入金)に対して、過去の実績率により計上している。

② 退職給与引当金

大学については、教員・職員の退職金支出に備えるため、退職金の期末要支給額の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金等の累積額を調整加減した金額を計上している。

中学・高等学校については、教員・職員の退職金支出に備えるため、退職金の期末要支給額の100%を基にして、私学退職金団体から受ける交付金相当額を調整加減した金額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

たな卸資産の評価基準及び評価方法は最終仕入原価法に基づく原価法である。

2. 重要な会計方針の変更等

学校法人会計基準の一部を改正する省令(平成25年4月22日文部科学省令第15号)に基づき、計算書類の様式を変更した。なお貸借対照表(固定資産明細表を含む。)について前年度末の金額は改正後の様式に基づき、区分及び科目を組み替えて表示している。

3. 減価償却額の累計額の合計額 110,772,378 千円

4. 徴収不能引当金の合計額(医療未収入金) 238,713 千円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

土地 1,305,551 千円

建物 21,264,003 千円

計 22,569,554 千円

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 8,717,994千円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

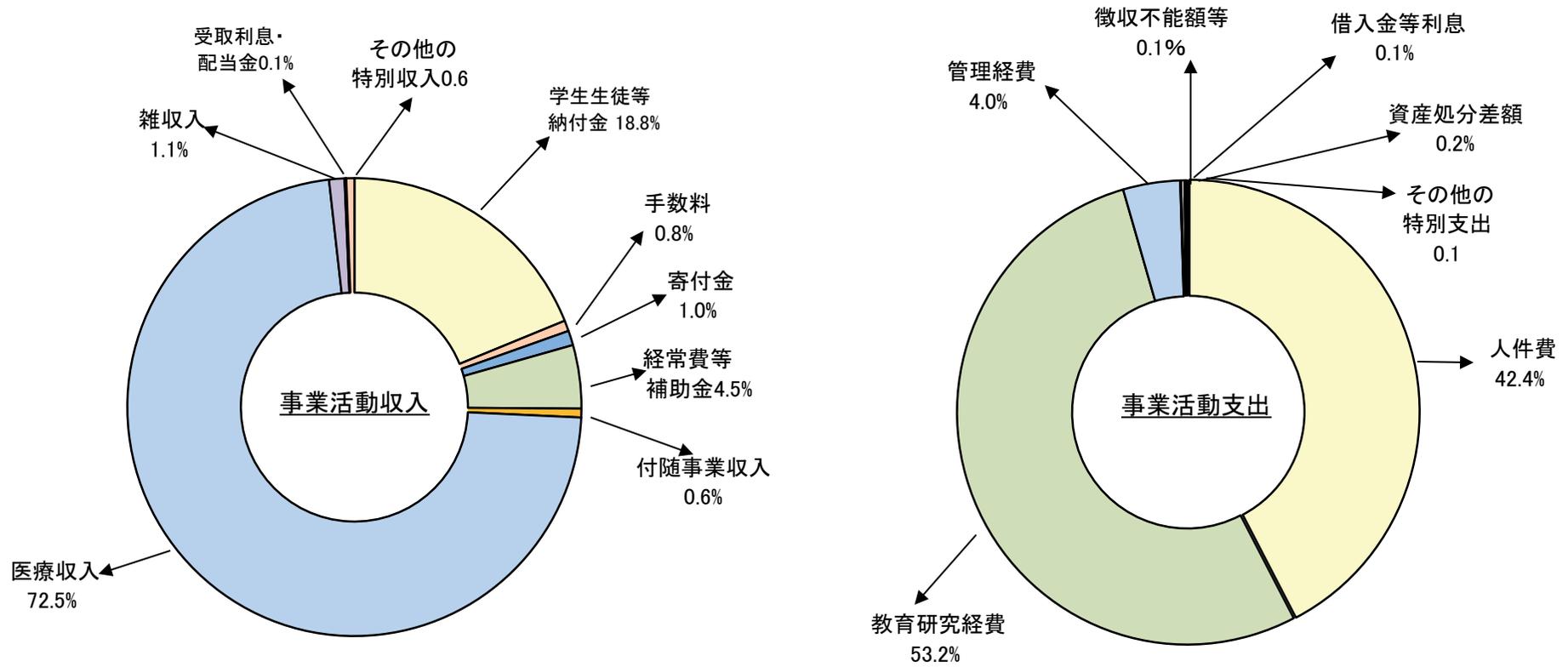
8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

保有額 8,816,840千円 時価 9,106,305千円 評価益 322,465千円

(2) 出資会社に係る事項、偶発債務、リース取引に関する注記等は省略します。

図表1



平成27年度決算 事業活動収支 科目別構成

平成28年度事業計画概要と予算について

(1) 事業計画概要

平成28年度は2年毎に行っている学園の基本計画の見直しの年です。従来同様基本計画策定委員会による夏季集中討議を計画しており、来るべき6年間について更なる飛躍を図るべく議論を深めた上で、獨協学園第10次基本計画(2016年度)を策定し、理事会承認を受け決定する予定です。

平成28年度の各校別の主な事業は以下のとおりです。

獨協大学は、平成26年度に創立50周年を迎え、これからの50年(NEXT50)に向けて動き出しました。教学面では少人数教育の推進、国際化・グローバル化の推進を中心に主体的学習の場を提供し、奨学金の充実を図っていきます。施設面では着工済の創立50周年記念館(仮称)の建設を進めるとともに省エネルギー対策にも努めてまいります。

獨協医科大学は、2年に一度行われる平成28年4月からの診療報酬改定のために、財務面の見通しを立てることが難しい状況ですが、次のような事業を計画しています。学生に対しては、国家試験対策支援として集中合宿や見学実習等を計画しております。各病院では越谷病院の新棟建設をはじめとした大型事業が控えており、将来の財政基盤の強化・安定とバランスをとりつつ適正に実施してまいります。

姫路獨協大学は、看護学部の平成28年4月からの新設が認可され、既存の文系三学部の再編による人間社会学群の設置届出受理とあわせて、新たな教育体制をスタートさせます。

獨協中学・高等学校は、主要方針である魅力あふれる学校作りを継続して進めるため、アセスメント制度・授業評価・授業研究を充実させます。また、今年度ICT教育の環境づくりの準備、ALTとケルン大学教育実習生の受け入れ準備に取り組んでまいります。施設設備面では、ICT機器環境の整備、ファイルサーバー等の更新、「海の家」の一部建替えを計画しております。

獨協埼玉中学高等学校は、自ら考え、判断できる若者を育てるという基本方針に基づき、引き続き教育内容を充実させるため、国際理解教育、環境教育の推進及び外国語教育をより一層充実させてまいります。施設設備面では、空調設備及び貯水槽の更新、教育用備品・図書を購入を計画しております。

学園本部は、従来同様学園内諸規則の見直し及び新規規程の整備検討を行います。あわせて、冒頭に述べた「獨協学園第10次基本計画(2016年度)」の策定に臨みます。内部監査室では3年目となる病院のシステム監査を含めた監査を継続します。また獨協学園史資料センターでは展示ケースの更新のほか、企画展の開催及び研究年報の発行を行います。

(2) 事業活動収支(表5、図表2)

事業活動収入合計は1,023億16百万円(平成27年度実績比11億42百万円増加)となります。主な収入科目として、医療収入が738億26百万円、学生生徒等納付金が194億56百万円、経常費等補助金収入が49億79百万円、寄付金収入10億47百万円を計上しております。基本金組入れ額は89億54百万円です。なお、事業活動収入合計に占める医療収入の割合は72.2%となります。

一方、事業活動支出合計は1,020億40百万円(平成27年度実績対比21億73百万円増加)となります。主な支出科目は、人件費440億69百万円、教育研究経費529億36百万円(うち医療経費301億66百万円)、管理経費は41億81百万円となります。

なお、基本金組入前当年度収支差額は2億76百万円を計上しています。

(3) 資金収支(表6)

当年度収入合計は、平成27年度実績比97億19百万円増の1,305億15百万円を見込んでいます。

当年度支出合計は、同じく24億67百万円増の1,309億38百万円を見込んでいます。

施設関係支出は、獨協医科大学越谷病院の新病棟建設や、獨協大学の創立50周年記念館(仮称)建設等により、143億86百万円を見込んでいます。

また、設備関係支出は、教育研究用機器備品を中心とした教育環境の整備等により、63億99百万円を見込んでいます。

(表 5)

平成28年度事業活動収支予算書

平成28年4月 1日から
平成29年3月31日まで

(単位:千円)

	科 目	平成28年度	平成27年度	増 減	
		予算額	予算額		
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	19,456,109	19,001,300	454,809	
	手数料	772,408	778,393	△ 5,985	
	寄付金	1,046,500	1,030,820	15,680	
	経常費等補助金	4,978,732	4,781,255	197,477	
	国庫補助金	3,728,242	3,535,062	193,180	
	地方公共団体補助金	1,242,125	1,244,193	△ 2,068	
	学術研究振興資金	0	2,000	△ 2,000	
	その他の補助金	8,365	0	8,365	
	付随事業収入	601,595	632,747	△ 31,152	
	医療収入	73,826,310	70,490,130	3,336,180	
	雑収入	1,040,648	912,811	127,837	
	教育活動収入計	101,722,302	97,627,456	4,094,846	
	事業活動支出の部	人件費	44,069,206	43,011,766	1,057,440
		教育研究経費	52,935,893	50,586,014	2,349,879
管理経費		4,181,420	4,043,883	137,537	
徴収不能額等		85,040	96,740	△ 11,700	
教育活動支出計		101,271,559	97,738,403	3,533,156	
教育活動収支差額	450,743	△ 110,947	561,690		
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	109,008	125,489	△ 16,481	
	その他の教育活動外収入	0	0	0	
	教育活動外収入計	109,008	125,489	△ 16,481	
	事業活動外支出の部	借入金等利息	60,453	51,121	9,332
		その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	60,453	51,121	9,332		
教育活動外収支差額	48,555	74,368	△ 25,813		
経常収支差額	499,298	△ 36,579	535,877		
特別収入の部	資産売却差額	0	0	0	
	その他の特別収入	484,483	578,100	△ 93,617	
	特別収入計	484,483	578,100	△ 93,617	
	事業活動外支出の部	資産処分差額	608,082	202,276	405,806
		その他の特別支出	600	0	600
特別支出計	608,682	202,276	406,406		
特別収支差額	△ 124,199	375,824	△ 500,023		
[予備費]	99,000	99,000	0		
基本金組入前当年度収支差額	276,099	240,245	35,854		
基本金組入額合計	△ 8,954,382	△ 14,277,758	5,323,376		
当年度収支差額	△ 8,678,283	△ 14,037,513	5,359,230		
前年度繰越収支差額	△ 111,342,513	△ 101,943,510	△ 9,399,004		
翌年度繰越収支差額	△ 120,020,796	△ 115,981,023	△ 4,039,774		
(参考)					
事業活動収入計	102,315,793	98,331,045	3,984,748		
事業活動支出計	102,039,694	98,090,800	3,948,894		

(表 6)

平成28年度資金収支予算書

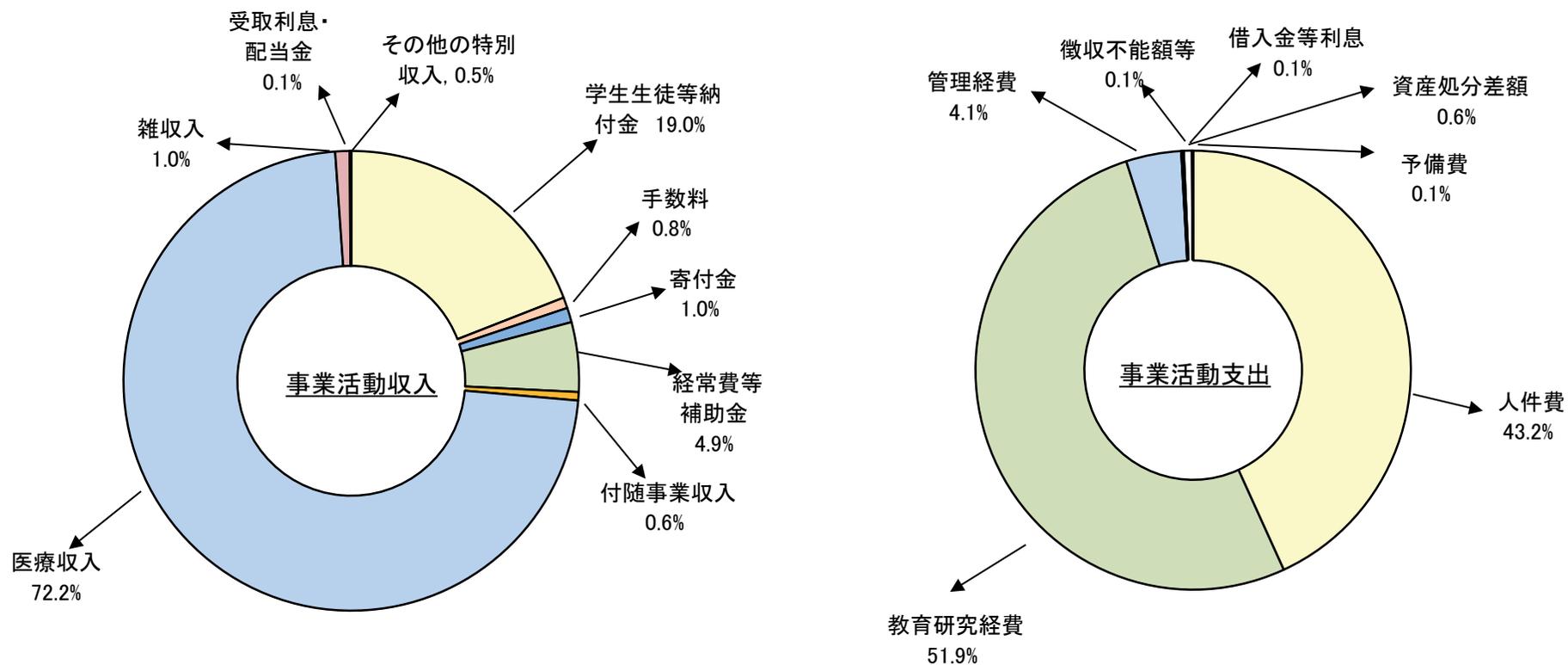
平成28年4月 1日から
平成29年3月31日まで

(単位:千円)

収入の部			
科 目	平成28年度	平成27年度	増 減
	予算額	予算額	
学生生徒等納付金収入	19,456,109	19,001,300	454,809
手数料収入	772,408	778,393	△ 5,985
寄付金収入	1,078,300	1,077,620	680
補助金収入	5,374,325	5,266,755	107,570
国庫補助金収入	3,897,955	3,740,832	157,123
地方公共団体補助金収入	1,468,005	1,523,923	△ 55,918
学術研究振興資金収入	0	2,000	△ 2,000
その他の補助金収入	8,365	0	8,365
資産売却収入	60,000	93,540	△ 33,540
付随事業・収益事業収入	601,595	632,747	△ 31,152
医療収入	73,826,310	70,490,130	3,336,180
受取利息・配当金収入	109,008	125,489	△ 16,481
雑収入	1,050,438	912,811	137,627
借入金等収入	6,500,000	2,420,000	4,080,000
前受金収入	4,244,870	4,254,970	△ 10,100
その他の収入	35,447,666	35,469,990	△ 22,324
資金収入調整勘定(△)	△ 18,006,404	△ 17,370,332	△ 636,072
当年度収入合計	130,514,625	123,153,413	7,361,212
前年度繰越支払資金	19,587,226	24,144,258	△ 4,557,032
収入の部合計	150,101,851	147,297,671	2,804,180

支出の部			
科 目	平成28年度	平成27年度	増 減
	予算額	予算額	
人件費支出	43,044,492	41,922,321	1,122,171
教育研究経費支出	44,870,859	42,576,609	2,294,250
医療経費支出	30,165,840	27,878,130	2,287,710
管理経費支出	3,515,038	3,522,797	△ 7,759
借入金等利息支出	60,453	51,121	9,332
借入金等返済支出	1,776,810	1,380,530	396,280
施設関係支出	14,385,608	11,773,442	2,612,166
設備関係支出	6,399,424	6,692,042	△ 292,618
資産運用支出	19,496,065	21,635,305	△ 2,139,240
その他の支出	13,455,004	13,795,408	△ 340,404
予備費	99,000	99,000	0
資金支出調整勘定(△)	△ 16,164,816	△ 14,259,646	△ 1,905,170
当年度支出合計	130,937,937	129,188,929	1,749,008
翌年度繰越支払資金	19,163,914	18,108,742	1,055,172
支出の部合計	150,101,851	147,297,671	2,804,180

図表2



平成28年度予算 事業活動収支 科目別構成